



◎ PROFILE
いしまる・まさひと 会社員。趣味は読書や映画鑑賞。筒井出身
いしまる・あさみ 主婦。趣味は音楽鑑賞。松山市出身
いしまる・あおい 「ゆず」の曲が好きで「ゆず太郎」がお気に入り。
夢は設計士。小1
いしまる・れいな お花と人形遊びが好き。3歳

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

石丸雅仁さん 麻美さん 蒼惟くん 怜奈ちゃん
(筒井)

筒井に住む石丸さんファミリー。家族4人でにぎやかに楽しい時間を過ごす仲良し家族です。

休日は子どもたちといろんな公園へ出掛けるという雅仁さん。麻美さんは、「よく遊んでくれるので子どもたちもお父さんが大好きです。休みの日は私に寄り付かないくらいべったりしています」と笑います。そんな麻美さんに雅仁さんは「平日は帰りが遅いので、子どもたちの面倒を一人で見てくれて感謝している」と話します。

音楽好きな麻美さんの影響でピアノが大好きな蒼惟くんは、絵を描くのも上手です。たくさん描いた道路の絵を家族に見せながら、「ここには何のお店を描こうかな」と作戦会議をします。そんな蒼惟くんの妹、怜奈ちゃんは人見知りをしない活発な女の子。お兄ちゃんとの人形遊びが大好きです。

今後は、家族でキャンプをしたり森の中の本格的なアスレチックで遊んだりしたいと話す石丸さんファミリー。子どもたちの成長と共にどんどん新しいことに挑戦し、これからも家族4人でにぎやかに過ごしていきます。

今回は、麻美さんのお友達、花輪夕妃さん＝筒井＝ファミリーをご紹介します。



本年度、結婚50年の節目を迎える越智夫妻＝北黒田＝。半世紀を振り返り、「これまでを思い起こせばあっという間でした」と話すのは正治さんです。嘉代子さんも「共働きだったので時間が経つのも早く感じました」とほほ笑みます。正治さんは「10年前に大病を患って、生死の境をさまよいました。今、元気でいられるのも妻のおかげです」と嘉代子さんへの感謝の気持ちを口にします。すると、「当時は精神的にもつらかったです。病気を乗り越



私たちの 50年 とこれから

金婚式を迎えた夫婦を紹介

(写真左から)

越智 正治 さん Ochi Masaharu

越智 嘉代子 さん Ochi Kayoko

えられてよかった」と安心した表情で嘉代子さんが話します。

「特別なことはないけれど、お互いが譲り合って生活している」という越智夫妻。半世紀の節目を迎え、2人はこれからも健康で、お互いを気遣いながら笑顔で過ごすことができるよう願っています。



Statistics 統計 ()は前月比

人の動き	男性	14,602人	(-10)
	女性	16,241人	(-24)
	合計	30,843人	(-34)
	世帯	13,332世帯	(+40)

松前町は平成 72 年に 25,000 人のまちを維持します

今年で広報3年目になりますが、最初の新鮮な気持ちを忘れず、一步一步着実に歩んでいきたいと思えます。町内でカメラを持った職員を見掛けたり、気軽に声を掛けてください。(蔭谷)

Payment 支払 ◎納期限内に納めてください

軽自動車税 全期

納期限 5月31日(木) 口座振替 5月25日(金)

▼編集後記
4月から広報を担当することになりました。どきどきしながら挑んだ取材では、私の拙いインタビューに一生懸命答えてくれる皆さんの温かさに触れることができました。
初めて持った一眼レフはずつしりと重く、撮影を続けると両腕が上がらなくなってしまう。この重さに慣れるころには一人前になれるのでしょうか。皆さんの笑顔をたくさんカメラに収めたいと思います。(酒井)
今月は入学式、国際ホッケー交流や新規採用職員研修など、イベント関連の取材がたくさんありました。一瞬のシャッターチャンスを見逃さないように、たくさん写真に収めたのですが、職場に戻って写真を取り込むと大量の写真が。広報に採用する写真の選定に苦労しました。

▼編集後記

Proud! Japan

松前町大衆館の発展を支援しよう

Boys&Girls, Be Kids Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

松前小学校6年生の中島正伊くん。絵を描くことが大好きな男の子です。

3歳のころからお絵かき教室に通っているという正伊くん。週に1回の教室で、出されたテーマの中から好きなものを選び作品作りに取り組んでいます。

そんな正伊くんの作品が、「愛顔つなぐフォト・絵画コンテスト」の絵画部門で最優秀賞に選ばれ、愛媛県知事から表彰を受けました。正伊くんが描いたのは、国体の水泳選手。8時間かけて、大好きな水泳を題材にした作品を仕上げました。受賞が決まったときは「家族みんなが喜んでくれた」とにっこり笑顔の正伊くん。「テレビでしか見たことのない中村知事に会えてよかった」と表彰式の感想を話します。

現在は、「自分の家」をテーマに取り組んでいる正伊くん。「マジックでなぞらずに、自然な鉛筆画が描けるようになりたい」と目標を語ります。これからも素敵な作品をどんどん生み出してくれることでしょう。



なかじま なお い 中島 正伊 くん
松前小 6年・筒井

「愛顔つなぐフォト・絵画コンテスト」で最優秀賞

